

明治6年7月23日開校  
二戸市立福岡小学校  
平成30年度  
学校だより 第27号



# 福翔

発行日 平成30年7月25日  
発行者 校長 新毛 公生  
二戸市福岡字下川又15  
電話 23-6155

## 1学期取り組めたこととさらに取り組まなければならないこと

4月5日に今年度の福岡小学校がスタートして、今日までに学校へ来る日にちが76日ありました。今日まで1日も休まなかった人、手を挙げてください。よく頑張りましたね。

それでは1学期を振り返ってみましょう。

今年度の児童会スローガンは「和（ビリーブ）」でした。そして3つの重点がありました。1つ目は「さわやかなあいさつをひびかせよう」、2つ目は「相手の気持ちを考えた言葉使いをしよう」、3つ目は「いじめをなくし、信頼し合える学校にしよう」でした。

1つ目の「さわやかなあいさつをひびかせよう」では、校長先生は朝、みんなとあいさつをして握手をしました。校長先生と目をあわせて大きな声であいさつをしてくれた時は、とても気持ちがよかったです。また、校門の向かいに立っている当番の先生にも、大きな声であいさつする人がたくさんいて、福岡小学校の子ども達はすごいなあと驚きました。さわやかなあいさつをひびかせた1学期だったと思います。

2つ目の「相手の気持ちを考えた言葉使いをしよう」と2つ目の「いじめをなくし、信頼し合える学校にしよう」についてお話しします。

お父さんやお母さんから「学校評価アンケート」を書いてもらいましたが、いじめのことが心配だというご意見がたくさんありました。皆さんが書いた「学校生活アンケート」からは3年生以上で「いじめ」と感じたと答えた人は30名いました。担任の先生から、「いじめ」の内容について聞かれたと思います。

ところでどんなことが「いじめ」になるのでしょうか。それは、やられた相手が「いやだ」と感じた時です。たとえ悪気がなくても、相手がそう感じたら「いじめ」です。

だから2つ目の重点「相手の気持ちを考えた言葉使いをしよう」がとても大切になってきます。「いじめ」と感じる人がなくなるように、さらに取り組んでいきましょう。

「和（ビリーブ）」という素晴らしい目標を掲げ、1学期で取り組めたことと、今まで以上に取り組まなければならないことがありましたが、どの学年も自分たちの力を高めようと頑張ったことは確かです。運動会などの学校行事や学習での頑張りが書かれた通信表を、校長先生は全員分読みました。本当によく頑張った1学期でした。

さて、明日からいよいよ夏休みです。校長先生は長い休みに入るときいつも2つのことをお願いしています。

1つ目は、「家族の一員としてしっかり働く」ということです。お手伝いをしっかりやり、家族の一員として頑張ってもらいたいと思います。

2つ目は、「命をしっかり守る」ということです。

楽しいことはたくさんあります。楽しいことばかりに夢中になって危ないことが分からなくなることもあります。海でも川でもプールでも、命をなくす事故は起きています。どうか十分注意して事故に合わないよう気をつけてください。

それでは、8月20日に真っ黒に焼けた元気な姿で全員に会えることを楽しみにしています。

～1学期終業式 校長先生の話から～